

平成 28 年 4 月 1 日

岡山済生会総合病院に入院中の患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録をまとめること  
によって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」  
の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するこ  
とが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご  
照会ください。

[研究課題名]

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の多施設共同観察研究

[研究機関]

岡山済生会総合病院 (日本救急医学会、北海道大学病院を中心とした研究に当院も参加します)

[研究責任者]

岡山済生会総合病院 救急科・救急センター長 藤原俊文

[研究の目的]

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の疫学調査と細菌解析を行い、その病態生理と臓器不  
全発症機序を明確にすることにより診療に役立てます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の患者さんで、平成 28 年 4 月  
1 日から平成 29 年 3 月 31 日の間に岡山済生会総合病院に入院する方

●利用するカルテ情報

- ①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、体温、共存症、28 日・病院転帰等
- ②疾患情報：既往歴、疾患名、手術名、治療内容、輸血量等
- ③血液検査結果：生化学検査、肝腎機能、血液・電解質、凝固線溶系、血液ガス所見等
- ④感染情報：感染巣、細菌培養、使用抗菌薬情報
- ⑤画像検査所見：CT、MRI、各種エコー、単純 X 線写真等
- ⑥重症度評価所見：APACHEII, SOFA, SIRS, DIC スコア等
- ⑦血液、推定感染巣体から分離された細菌

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。  
また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。  
研究計画書および研究の方法に関する資料はいつでも入手・閲覧可能です。方法は下記問い合わせ先にご連絡下  
さい。

\*上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

[問い合わせ先]

岡山済生会総合病院 〒700-8511 岡山県岡山市北区国体町2番25号

電話 086-252-2211 (代表) 救急科・救急センター長 藤原俊文